

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	まちづくり相談員派遣事業			会計	款	項目	大専	小事
				01	08	04	01	02
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	都市計画課			
施策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全		主管課長	長橋 祐之			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	まちづくり活動を行う団体	意図	自主的なまちづくり活動を行う団体に対し、まちづくりの専門家を派遣する支援を行うことによって、協働のまちづくりを推進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 自主的なまちづくり活動を行う団体に、まちづくりの専門家である相談員を派遣し、その費用を市が負担する。 市民にまちづくりに関する専門的な知識や経験を生かしたアドバイスをを行い、市民の要望を取り入れた協働のまちづくりを推進する。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年6月1日に、流山市まちづくり相談員派遣要綱を制定。 平成29年度末時点の相談員登録数は6人。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	相談員派遣数	0	4	0	人	↑↑↑
②	相談員派遣団体数	0	1	0	団体	↑↑↑	
③	講習会	0	0	0	回	↑↑↑	
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果	平成24年10月に施行した街づくり条例に関するパンフレット等により、より多くの団体等に対し広報を行い周知を図っている。						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度においては、相談員派遣依頼がなかった。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	2,746,000	2,764,800	2,636,800				
事業費(b)(円)		80,000					
うち一般財源		80,000					
職員給与費(c)(円)	2,746,000	2,684,800	2,636,800				
人役・職員(人)	0.40	0.40	0.40				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	地区街づくり計画制度や、街づくりに関する相談員派遣制度の周知を行う。	③取組における課題(Check)	街づくり条例における制度の活用実績が伸びない。
②H30に実施した取組(Do)	制度の啓発及び普及に努めたが、相談員派遣依頼が無かった。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	引き続き派遣を行うとともに、地区街づくり計画制度の周知に努める。